

あなたのおうちは大丈夫？ 住まいの耐震化を

「木造住宅耐震化促進事業」を知っていますか。町が派遣する診断士が、耐震診断から耐震工事までをコーディネートします。ぜひご利用ください。

▶対象住宅 次の全てを満たす町内の木造住宅

1 昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工された、一戸建てのもの

2 併用住宅の場合は、住宅以外の用途の床面積が半分以下のもの

3 2 階建て以下で、延べ面積が 500㎡以下のもの
※ 枠組壁工法、丸太組工法、特別な認定を得た工法の住宅は対象外です。

▶申込期限 令和 5 年 1 月 31 日㊟

※ 先着順です。申し込みはお早めに。



私がお宅までお伺いします。

耐震診断・設計・監理が
無料

まちづくり課建築住宅係
みやうち けんし
宮内 健志



1 耐震診断を申し込む

電話やメールで下記にご連絡ください。職員が訪問して申請書の作成をお手伝いします。

▶申込先・問い合わせ

まちづくり課建築住宅係 ☎ 985-4122
✉ 233kenchiku@town.masaki.ehime.jp

2 耐震診断を受ける

町が派遣する診断士が、現地調査を行います。調査にかかる時間は 2 時間程度。建物の構造を調査するので、片付けや家具の移動は必要ありません。

3 診断結果を聞く

診断結果は約 1 カ月後。耐震基準を下回っている場合は、耐震化が必要です。調査を行った診断士が、診断結果と一緒に補強方法やおおまかな工事金額を提案します。耐震工事を検討しましょう。

耐震工事費用の
一部を補助

4 耐震工事を行う

打ち合わせをしながら補強方法を検討します。設計図面の作成までは無料。耐震工事費用の 10 分の 8（上限：100 万円まで）は、補助金の交付を受けることができます。

Interview 2 年前に耐震工事を実施



(右から)
ひらい あきの
平井 貢さん・章能さん
＝昌農内＝

7 人の孫たちが大きくなり、部屋が手狭になったため自宅の改築を検討。相談した工務店で、たまたま町の補助事業を知りました。もし、孫たちが来ている時に地震が起これば。すぐ役場に相談して、耐震診断を受けました。結果は、「倒壊する可能性が高い」との診断。押し入れにパネルを張ったり、外壁の修繕をしたりと耐震工事には、約 1 カ月かかりました。診断士さんに相談しながら進めることができたので困ることはなく、工事後は安心して住むことができています。

地域で備える



町では、令和 4 年度から 2 年間、名古屋工業大学高度防災工学研究センターと協力し、木造住宅の耐震化を中心とした「減災まちづくり」を推進します。

▶たいしんだより

今月から、広報配布に併せて「たいしんだより」を各戸配布します。地震への事前の備えなど、役立つ情報が満載です。毎月確認して、いざというときに対応できるようにしましょう。

災害は突然起こるもの。事前の備えが大切です。何ができるか一緒に考えてみましょう。

危機管理課危機管理係
のじま 彩奈
あやな



松前幼稚園での避難訓練の様子
町公式インスタグラム(右の QR コード)で公開中です。



名古屋工業大学
高度防災工学研究センター
かわばた ひろふみ
客員教授 川端 寛文さん

災害が起こる前に備えるべきこと

災害への備えで重要なことは、「知ること」です。どんな災害に備えなければならないのか、どんなふうに備えるのか、「知ること」が重要です。まずは、自治会などで勉強会を開いてみるのが良いと思います。地震時の被害、水害や津波の危険性など、災害が起こったときは、一人ではなかなか対処

Interview

できません。みんなで学び合えば、対策への一歩も出やすくなります。高知県では、津波避難計画を作ることで、耐震改修の実施件数が伸びた自治体もあります。住民の目が地区全体の災害に向くようになると、個人の対策も進みやすくなるということではないかと思います。

これもあると便利



カセットコンロ

ライフラインが復旧していないとき、調理をするのに便利です。温かい食事は、体が温まり、緊張や不安を和らげてくれます。



ウェットティッシュ

災害が起こっても体や手指の汚れを落として、清潔に保ちましょう。

感染症予防のためにマスクなどの準備も必要です。



ラップ

お皿に敷いて使うと、洗い物の削減に。おにぎりなどを直接触れずに作ることもできます。



新聞紙

防寒対策やごみ処理など幅広く使用できます。ごみ袋の中に丸めた新聞紙を入れると、クッションの出来上がり！



ポリタンク

断水して給水車が出勤したときに、スムーズに水を確保することができます。空のペットボトルも準備しておきましょう。

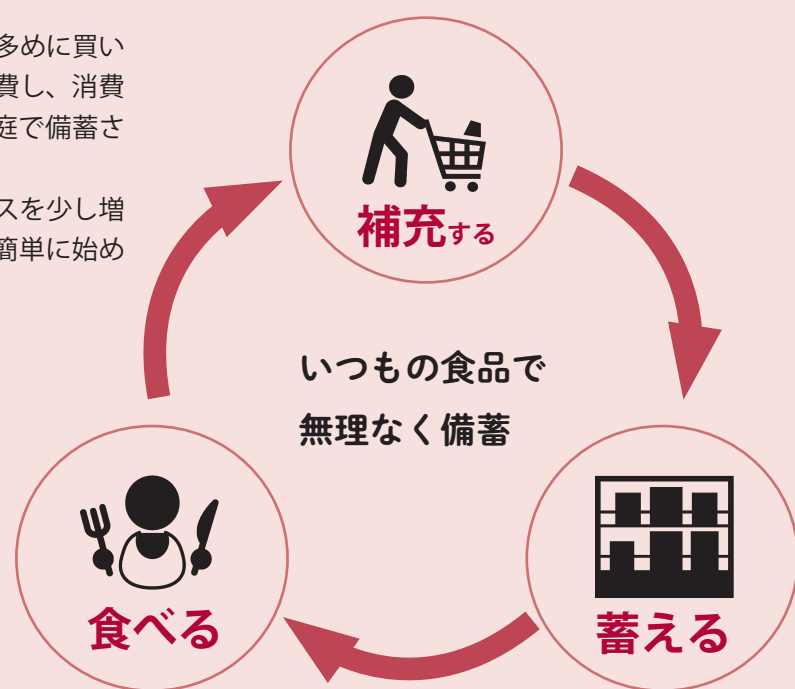


生活で必要となる物は、その家庭によって異なります。食料、水やトイレなどの必需品の他にも必要な物がないか、家族で話し合ってみましょう。

食品備蓄のすすめ ～ローリングストック～

「ローリングストック」とは、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、消費期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つための方法です。

普段の買い物の範囲ででき、買い置きのスペースを少し増やすだけで済むので、時間や費用の負担が小さく簡単に始めることができます。



家庭で備える



備蓄品クイズ、あなたは
何問わかりますか？



非常食は、南海トラフ地震など巨大地震に備えて、最低3日分を用意しておいた方がいい。



広域に被害が予想される南海トラフ巨大地震などに備えると、非常食は1週間分以上の確保が望ましいとされています。家族の人数や好みなどに合わせて、必要な量と種類を用意しておきましょう。1度試食して、好みの味を備えるのがおすすめです。



飲料水は、大人1人当たり1日3リットルを目安に準備しておく。



家族の人数×3リットル×1週間分を用意しておきましょう。



飲料水とは別に、トイレを流すための生活用水の準備もお忘れなく。普段から水道水を入れたポリタンクを用意したり、お風呂の水を張っておいたりしましょう。



巨大地震が起こったが、自宅のトイレは壊れていないようなので使用できる。



見えない場所が破損している可能性があり、無理に使うと逆流する危険性があるので使用には注意が必要です。便器に袋を取り付けて使用する携帯トイレや、組み立て式便座に袋を取り付けて使用する簡易トイレなどの準備をしておきましょう。



トイレトーパーも多めに備えておく必要があります。



備蓄品は、保管した場所を忘れないように1カ所に集めて保管しておく方がいい。



備蓄品は、分散して保管するのが基本。自宅が倒壊したり家具が倒れたりしても、どれかは確実に取り出せるように玄関、寝室や物置などに分けて置いておきましょう。緊急時、すぐ持って避難できる非常用持ち出し品の準備も忘れずに。一家に一つではなく、1人に一つで家族分を用意しましょう。

